区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学		単位数	1
対象学年	2年生	開講時期	(前期) ・ 後期 ・ 通年		講義形態	(講義)・実習
担当教員名	城　宏史	実務経験	(有)・無	実務経験内容	30年以上の臨床検査技師としての経験と心電図検査、呼吸機能検査、脳波検査、超音波検査の経験	

授業の目的・目標
心電図の基礎の復讐
正常心電図と異常心電図について必要な知識を学ぶ。

成績評価の方法
定期試験

授業の概要・授業方針
正常心電図・異常心電図を提示しながら授業を行う。

テキスト・参考資料等
医歯薬出版/臨床検査学　生理機能検査学
ベクトルコア/心電図ドリル
心電図の読み方 パーフェクトマニュアル

授業計画	講師
第1回　正常心電図復習	城　宏史
第2回　異常心電図　総論①	城　宏史
第3回　異常心電図　総論②　頻脈・静脈	城　宏史
第4回　期外収縮	城　宏史
第5回　細動・粗動	城　宏史
第6回　ブロック・WPW症候群	城　宏史
第7回　心筋梗塞・狭心症	城　宏史
第8回　ペースメーカー・電解質異常	城　宏史
第9回　QT延長症候群・小児心電図	城　宏史
第10回　運動負荷心電図・その他	城　宏史
第11回　波形読解	城　宏史

区分	臨床・専門分野	授業科目名	臨床生理検査学		単位数	1単位
対象学年	2年生	開講時期	(前期)・後期・通年		講義形態	(講義)・実習
担当教員名	松田　一之	実務経験	(有)・無	実務経験内容	1982年～2015年　長崎みなとメディカルセンターにて脳波検査および生理検査全般を担当	

授業の目的・目標

1. 脳波の機序、基本的要素について理解する。
2. 正常脳波の生理的変化を理解し、異常脳波を判読する力をつける。

成績評価の方法

定期試験

授業の概要・授業方針

神経検査の基本的なことを理解することで、脳波に興味を持つ。
脳波の生理的変化（年齢・睡眠）を判読する力をつける。
脳波の背景活動異常、突発性異常が判読できる。
国家試験に対応した授業内容とする。

テキスト・参考資料等

最新臨床検査学講座「第1版　生理機能検査学」（医歯薬出版）
脳波検査実記録、ケーススタディー用脳波
DVD

授業計画	講師
第1回　神経系検査の基礎、脳の働きと機能の局在	松田一之
第2回　脳波検査の基礎（臨床的意義、脳波発現の機序、基礎的要素など）	松田一之
第3回　正常脳波（生理的変化と賦活法）	松田一之
第4回　異常脳波（てんかん、突発性異常波など）	松田一之